

【1 分解説】外国人在留支援センター(FRESC)とは？

総合調査部 政策調査グループ 次長 穴戸 美佳

外国人在留支援センター（以下、FRESC）とは、外国人の在留を支援するために、政府機関の窓口が集まった施設です。外国人からの相談対応、外国人を雇用したい企業の支援、地方公共団体の支援などを行います。全国で1か所、東京都新宿区に設置されています。

FRESC は出入国在留管理庁により 2020 年 7 月に開設されました。同庁開示請求窓口や、東京外国人雇用サービスセンターなど、在留に関わる 8 つの関係機関が入居しています（資料）。来所のほか、電話やメールでの相談も受け付けています。また、相談先により異なりますが、日本語や英語、中国語など様々な言語での対応も可能です。

開設以降、相談内容で最も多いのは出入国記録などに関する情報開示です。次いで多いのは職業支援で、日本での就職を希望する外国人留学生や専門的・技術的分野の在留資格を持つ高度外国人材の相談を受け付けています。他方、日本人の配偶者等や定住者、永住者といった就労に制限のない在留資格を持つ方、またアルバイトを希望する外国人留学生は、各地のハローワークに相談できます。

2024 年 6 月末時点の在留外国人数は約 359 万名で過去最高を記録しています。在留者数の増加に伴い、関連する相談の増加や多様化が想定されることから、こうした相談窓口の充実が期待されます。

資料 FRESC 相談窓口（入居機関）および提供業務概要

出入国在留管理庁・開示請求窓口	出入国在留管理庁が保有する行政文書のほか、出入国記録および外国人登録原票の開示請求受付。
東京出入国在留管理局	日本に在留する外国人や、外国人を雇用したい企業関係者等向けの予約制による個別相談。
東京法務局人権擁護部	外国人に対する差別的な取扱い、いじめ、虐待、各種ハラスメント、プライバシー侵害など、様々な人権問題に関する相談受付。
日本司法支援センター（法テラス）	日本の法制度や相談窓口に関する情報提供など。
外務省ビザ・インフォメーション	日本への入国査証（ビザ）申請に必要な書類の案内、申請手続等査証に関する一般的な相談受付。
東京労働局外国人特別相談・支援室	外国人を雇用する事業主に対し、労働基準法等の労働関係法令や労務管理、安全衛生管理に関する相談対応。セミナーの開催、専門家による訪問支援など外国人労働者の労務管理、安全衛生管理に関する支援。外国人労働者向けの労働条件に関する相談受付。
東京外国人雇用サービスセンター	高度外国人材（留学生、専門・技術的分野の在留資格）向け職業相談・紹介、就職面接会の開催、インターンシップの実施。事業主向けの外国人雇用に関する情報提供・相談受付。
日本貿易振興機構（ジェトロ）	企業向け高度外国人材関連の相談受付。

（出所）出入国在留管理庁ホームページより第一生命経済研究所作成

関連レポート

- ・「【1 分解説】在留資格とは？」(2024 年 10 月)
<https://www.dlri.co.jp/report/ld/381683.html>
- ・「【1 分解説】出入国在留管理基本計画とは？」(2024 年 11 月)
<https://www.dlri.co.jp/report/ld/387969.html>
- ・「【1 分解説】外国人との共生社会の実現に向けたロードマップとは？」(2024 年 12 月)
<https://www.dlri.co.jp/report/ld/396474.html>
- ・「技能実習から育成就労へ～外国人の研修型就労制度はどう変わるか～」(2024 年 6 月)
<https://www.dlri.co.jp/report/ld/340919.html>